

ウイルス分離及び抗原検出情報 2018年

ウイルス分離(仙台市内医療機関)

	第29週(最終)	第30週(中間)	第31週(中間)	第32週(中間)
	7月16日～	7月23日～	7月30日～	8月6日～
インフルエンザウイルスA(H1) pdm09	0	0	0	0
A(H3)型	0	0	0	0
B型(山形系統)	0	0	0	0
B型(ヒクトリア系統)	0	0	0	0
C型	0	0	0	0
解析中	0	0	0	0
RSウイルス	3	3	4(2)	4
ヒトメタニューモウイルス	5	0	1	1
ムンプスウイルス	0	0	0	0
アデノウイルス	2	1	0	0
エンテロウイルス	0	1	0	1
ライノウイルス	0	0	0	0
単純ヘルペスウイルス	0	0	0	0
サイトメガロウイルス	0	1	2	0
パラインフルエンザウイルス				
1型	0	1	0	0
2型	0	0	0	0
3型	6	8	1	0
4型	0	0	0	0
解析中	0	0	1	0
未同定	0	0	0	0
分離総数/検体総数	16/28	15/28	9/32	6/29

抗原検出状況(仙台医療センター)

	第29週	第30週	第31週	第32週
	7月16日～	7月23日～	7月30日～	7月31日～
インフルエンザウイルス	0/2	0/6	0/5	0/1
A型	0	0	0	0
B型	0	0	0	0
RSウイルス	2/12	0/11	2/9	3/12
ヒトメタニューモウイルス	0/1	0/3	0/5	1/4
アデノ(呼吸器)	0/9	1/13	0/8	1/5
※溶連菌	1/5	0/10	0/4	0/4
アデノ(眼科)	0/0	0/0	0/0	0/0
アデノ(便中)	0/5	0/6	1/2	0/6
ノロウイルス	0/5	0/6	0/2	0/4
ロタウイルス	0/5	0/6	0/2	0/6
単純ヘルペス	0/1	0/0	0/1	0/1
水痘帯状疱疹	1/1	0/0	0/1	0/1

今週のコメント:

※院内から提出される検体につきまして、同一患者から複数の検体が提出される場合がありますので、分離数と実質患者数が異なる場合、「分離数(実質患者数)」の順に記載しています。

なお、これらの成績は主に以下の医療機関から定期的に送られてくる検体を解析したものです。

*永井小児科医院、庄司内科小児科医院、仙台医療センター

独立行政法人国立病院機構仙台医療センター
臨床研究部ウイルスセンター 2018年8月14日